12月中旬

千鳥ケ丘ジャンプ台誕生

留高裏山に初の30メートル級

急ピッチに進む工事

留萌市内では初めての三十メートル級ジャンプ台が留萌高校裏、標高八十メートルの山に新設されることになりました。

このジャンプ台は、千鳥ケ丘ジャンプ台々と名づけられ、十二月中旬の完成をめざして、今、その工事が急ピッチに進められています。

このジャンプ台は、傾斜三十五度、鉄骨組み立てでアプローチとジャンプ台に続くランデングバーンなどを含めると全長百二十五メートルにもなる本格的な施設。

工費は三百万円（うち百五十万円は道費補助）で、スタート台が二つあり、下段はスピードをセーブし、飛距離を伸ばさないようにして、中学生でも飛べるようになっているものです。

従来、市内には、杉本の沢にある二十五メートル級の木造ジャンプ台と少年用十五メートル級鉄骨組みジャンプ台がありますが、交通の便もあまりかんばしくなく、市民の方から利用が敬遠されがちでした。

このようなことから、市教育委員会では、専門家の指導のもとに、計画を進めてきたが、留萌高校裏山は交通の便もよく、雪質、風向きもよいということからこの場所が最適ときめられたものです。

留萌市内は、高見の山など天然のスキー場に恵まれているのに、市民のスキー熱は、その割合に高くないといわれていました。

しかし、この台の完成によって、この冬から定期的なジャンプ大会の開催、スキーヤーの養成などにも大きな役割を果すものと期待されています。

やがて、スキー場施設も整備され、リフトなどの設置も進められ、市民に親しまれるスキー場造りを市教育委員会では計画しています。

五氏に感謝状贈る

留萌市納税表彰式

税金は、その街がより大きく発展するための源動力であり、市民生活の向上をはかるためのものです。

市では、この納税に積極的に協力された組合、個人の方に、十一月二十二日感謝状を贈りました。

過去五年間、納期内に完納された八納税貯蓄組合に感謝状、また六年間引続き納期内に百パーセント納税成績をあげた納税組合役員の中から五氏に、納税功労者として感謝状が贈られました。

表彰を受ける浜谷さん

表彰された組合

三泊町　南三泊納税貯蓄組合
春日町　優別納税貯蓄組合
旭町一　一丁目納税貯蓄組合
本町四　山手通納税貯蓄組合
藤山町　藤山新生納税貯蓄組合
峠下町　峠下納税貯蓄組合
藤山町　藤山第二納税貯蓄組合
住之江町　住之江町組税貯蓄組合

個人

三泊町　浜谷　隆太郎
礼受町　村山　倉之助
幌糠町　室田　繁光
三泊町　飛島　徳治
藤山町　山田　武

学校図書館を充実するための図書寄贈運動について

十二月一日から十二月十五日まで

学校図書館の図書を少しでもふやし、子どもたちに良い本をたくさん読ませたいという願いから、市内の家庭に図書の寄贈をお願いする運動を行なっています。

お子さんが生長されて不用になった本、読んでしまっていらなくなった本がありましたらぜひ寄贈してください。

寄贈された本は、へき地の蔵書数の少ない学校に優先的に配分します。

寄贈してくださる図書は最寄の小、中、高等学校、市立図書館、市教委、書店へお願いします。

なお、詳しくお知りになりたい方は、東光小学校、山田渉先生へ(2)一八二〇番）へお問い合せください。

市税などの納入にご協力を

市税務課では、十二月いっぱいを滞納整理月として税金の滞納整理運動を行います。

このため、納期間の完納また、早期完納をよびかけ明るい納税にご協力をお願いします。

また、納税貯蓄組合などの組合員になって、納税の準備予金をいたしましょう

12月は窓口がこみます

何が必要なのかをハッキリと

市民課窓口

いよいよ年の瀬が近づきましたが、例年この時期になりますと市民課の窓口がたいへん混雑します。

ご利用の方は、できるだけ早いうちに用件をすませるようにしましょう。

また、おいでになっても用件がはっきりしない、書類が整わないなど、幾度も市役所と家庭を往復する方が多いようです

戸籍、住民票など

／戸籍や住民票では、家庭全員のもの（謄本）か、一部の人のもの（抄本）が必要なのか、窓口ではハッキリ係員に伝えてください。

／印鑑証明は、本人以外はたとえ夫婦でも、委任状が必要です。

登録印を確認じてお持ちください。

／固定資産税、納税（滞納）証明など、本人以外が請求される時は、同意書か委任状が必要です。

／営業証明は、地区の町内会長が民生委員の証明をつけてください。

／市外に住所を移すとき、必らず住民票の転出証明をとってください。

この場合は、お米の通帳印鑑、国民健康保険、国民年金に加入している方は、保険証、年金手帳を持ってきてください。

／無職証明は、本人からの届出を証明します。

／転出する方は、あらかじめ登録配給店から米穀通帳をお持ちください。

市民、税務課は三十日まで

市役所の年末は、二十八日午前中で終わりますが、市民の方の便利を考え、市民課、税務課は三十日まで行います。

なお、市からの支払いは二十八日午前中で終わりますので、ご注意ください。

窓口は年内無休です

郵便小包は15日まで

留萌郵便局の窓口事務は、十二月三十一日まで平常どおり行います。

例年、年末年始は、たいへん郵便物がこみあいます。

郵便物はお早めにお出しください。

なお、新年は、一月三日まで郵便の引受は、午前中だけ、貯金、保険の窓口は休みです。

【年賀状は22日までに】

年賀状は、おそくとも十二月二十二日までにお出しください。

また、あて名の郵便番号と、あなたの住所にも郵便番号（〇七七）を、お忘れなく書いてください。

小包は、十五日までにお出しにならないと年内の配達ができないこともありますのでお早めに。

／アルバイトの配達さんが多勢はいりますので、表札は、わかりやすく。

／イヌは、配達さんがキライ、必ずつないでください。

／窓口に、年賀用スタンプを備えましたので、ご利用ください。

あなたの暖い手を

12月1日から　歳末助け合い運動

留萌地方にも、いよいよ雪がチラつくようになりました。

寒い冬に入るとクリスマスやがてお正月をむかえます。

お正月というと、大人にとっても、子供にとってもうれしいものです。

しかし、わたしたちのまわりには、お正月のおもちなどとは思いもよらない恵まれない家庭がまだまだあります。

そこで〃みんなで明るいお正月〃と、今年も十二月一日から「歳末助け合い運動」が始ることになりました。

昨年は、みなさんの暖い手がさしのべられ、街頭、戸別、寄付金などを合せると、約四百十万円からの金額になりました。

あなたのご家庭も、けっして豊かとはいえないかも知れませんが、その人たちもあなたと同じように「この子だけには暖いお正月を冬を過ごさせたい」と必死になっています。

あなたの心づくしでよいのです。

心から出されたあなたの助け合いの手は、きっと大きなはげましになります。

寄付金品などの申し込みは、市福祉事務所で受付けています。

あなたの、暖い心と、ご協力をお願いします。